

2022年12月期 上半期決算 説明資料





1

5つのストック収入

⇒ 中長期的に稼ぐ力（EBITDA）を支える

2

インフラファンドTOB

⇒ 一時費用増加も、稼ぐ力（EBITDA）大幅向上

3

2022年上半期業績

⇒ TOB影響除けば経常黒字に

1

5つのストック収入



リニューアブル・ジャパンの
重要業績評価指標（KPI）は、
稼ぐ力（EBITDA）



5つのストック収入



第二ステージ (完成)

2021年12月末

2022年6月末

①高FIT



稼働済み自社保有発電所（ネット持分）

154.8MW



337.4MW

②O&M



受注設備容量（自社+他社）

986.5MW



1,144.0MW

O&M業務：発電所の運転状況の確認や巡視、稼働実績の報告など

第三ステージ (チャレンジ)

③Non-FIT



今後、マーケットが
指数関数的に拡大すると見込む

④風力



既存案件の他、今後も開発を検討

⑤海外

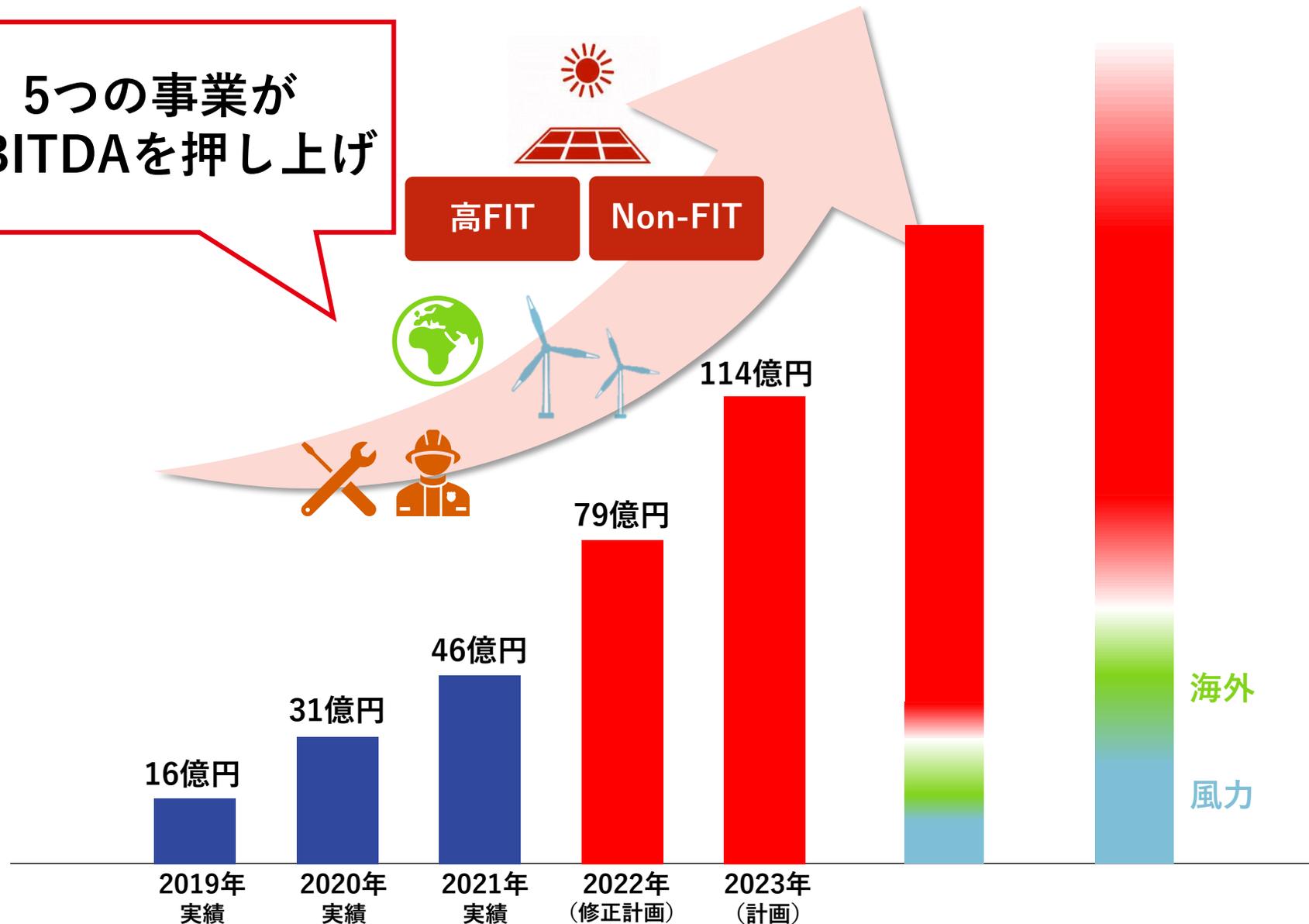


スペインで現地チームを組成
複数案件の買収を検討中

EBITDAの成長ドライバー



5つの事業が
EBITDAを押し上げ



※2023年計画は取締役会承認を経ていない参考値です。

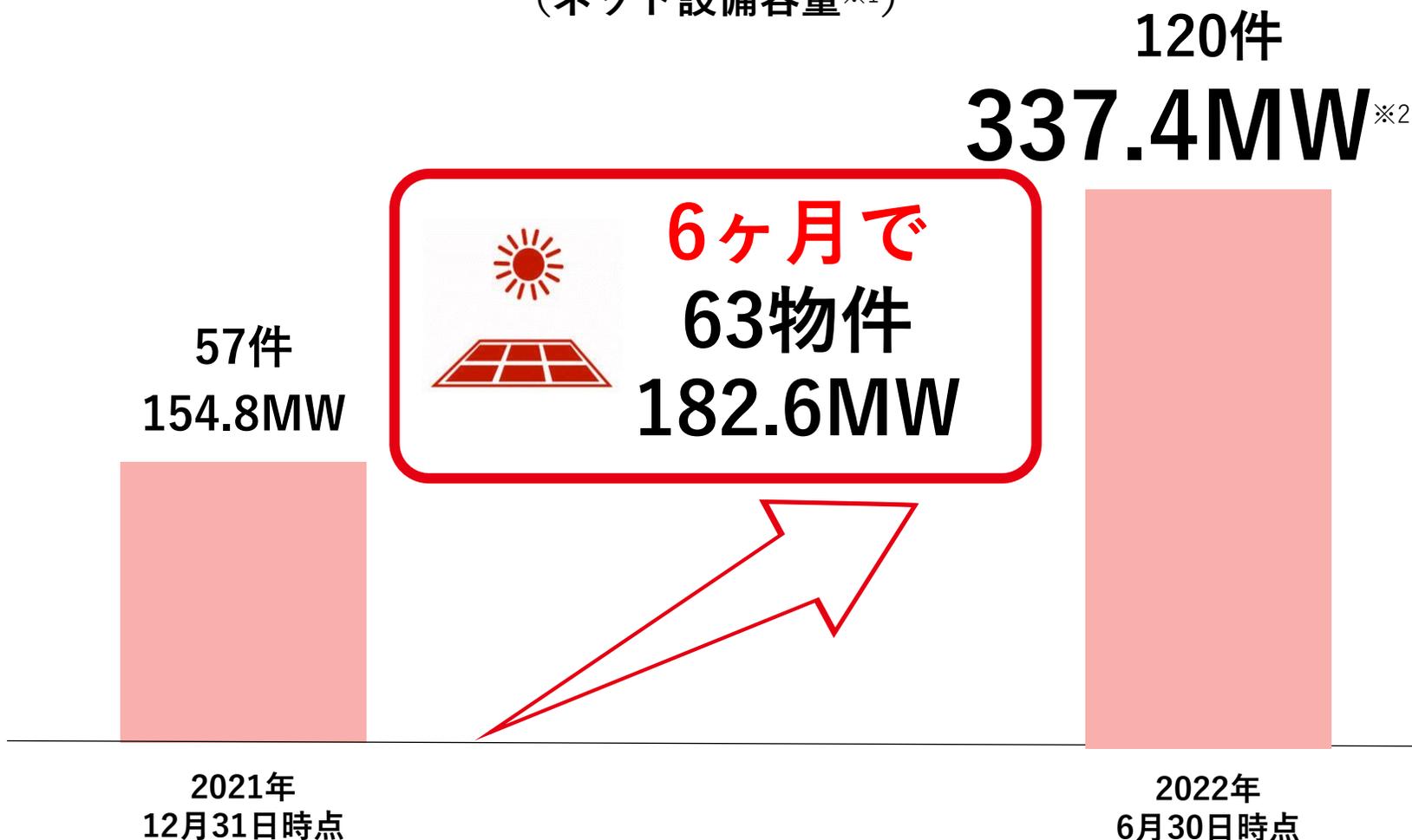
自社保有発電所の大幅増加



①高FIT

稼働済自社保有発電所

(ネット設備容量※1)



※1 各当社保有発電所の出力総容量に当社出資持分を乗じたものの合計値

※2 インフラファンド案件はスクイズアウトにより、持分100%となる予定

自社保有発電所の大幅増加（内訳）



①高FIT

2021年12月末から、2022年6月末の
6ヶ月で182.6MW、63件増加

インフラファンド買付け（109.2MW[※]、55件）

+

開発中案件の稼働（57.3MW、2件）
⇒岩手県一関、岩手県洋野町

+

その他買取等（16.1MW、6件）



63物件
182.6MW

※ インフラファンド案件はスクイーズアウトにより、持分100%となる予定

O&M2025年 2 GW(2,000MW)達成に向けて



②O&M

2025年2GW(2,000MW)を目指し、
年間250MWの積み上げを目指す。
上半期の達成率は約**115%**と順調に推移

上半期達成率
約115%

2022年6月30日

1,144.0MW

2025年目標
2GW
(2,000MW)

2021年12月31日
986.5MW

2021

2022

前倒しで達成にチャレンジ



③ Non-FIT

弊社としては、今後、マーケットが
指数関数的に拡大すると見込む

太陽光発電導入
容量推移見込み

約18兆円の成長余地

※ 1 MW=1 億円と仮定
(1GW=1,000MW)

約 6 兆円の成長余地

※ 1 MW=1 億円と仮定
(1GW=1,000MW)

現状
55.8GW

2030年までに
117.6GW

2050年までに
300GW超

④風力

下記25.2MWの既存案件の他にも、
その他の風力案件開発にも邁進

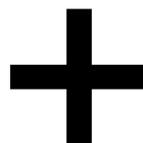


出力 : 25.2MW

取得日 : 2017年2月 (FIT22円)

ステータス : 開発中

予定稼働日 : 2026年



その他の風力案件
開発にも邁進



⑤海外

スペインで現地チームを組成
複数案件の買収を検討中



海外進出に向けて-スペインマーケットの特徴



⑤海外

下記のように、日本とは環境が大きく異なる

	日本 	スペイン 
土地	山地が多く、 平野少ない	平地が非常に多い
日射量	平均1,100kWh/kWp [※] 程度	1,800kWh/kWp の地域も

※kWp：変動電源である自然エネルギーにおいて、標準的な測定条件において発電できる電力を表す単位。1kWpとは、標準的な測定条件下で1kWの発電を行える設備容量のこと。

出典：Global Solar Atlasを基に当社作成

2

インフラファンドTOB



1

自社保有発電所（IPP）の拡大

2

運営効率化による利益の最大化

2022年12月期（通期）への影響想定



TOB費用で、一時的な落ち込み

単位：百万円 (単位未満切り捨て)	2022年 当初計画	2022年 修正計画	差異
売上高	18,800	19,000	+200
売上総利益	6,800	6,300	△500
販売費及び 一般管理費	3,900	4,200	+300
営業利益	2,900	2,100	△800
経常利益	1,400	△1,350	△2,750
EBITDA	7,603	7,913	+310
親会社株主に帰属する 当期純利益	600	△1,650	△2,250

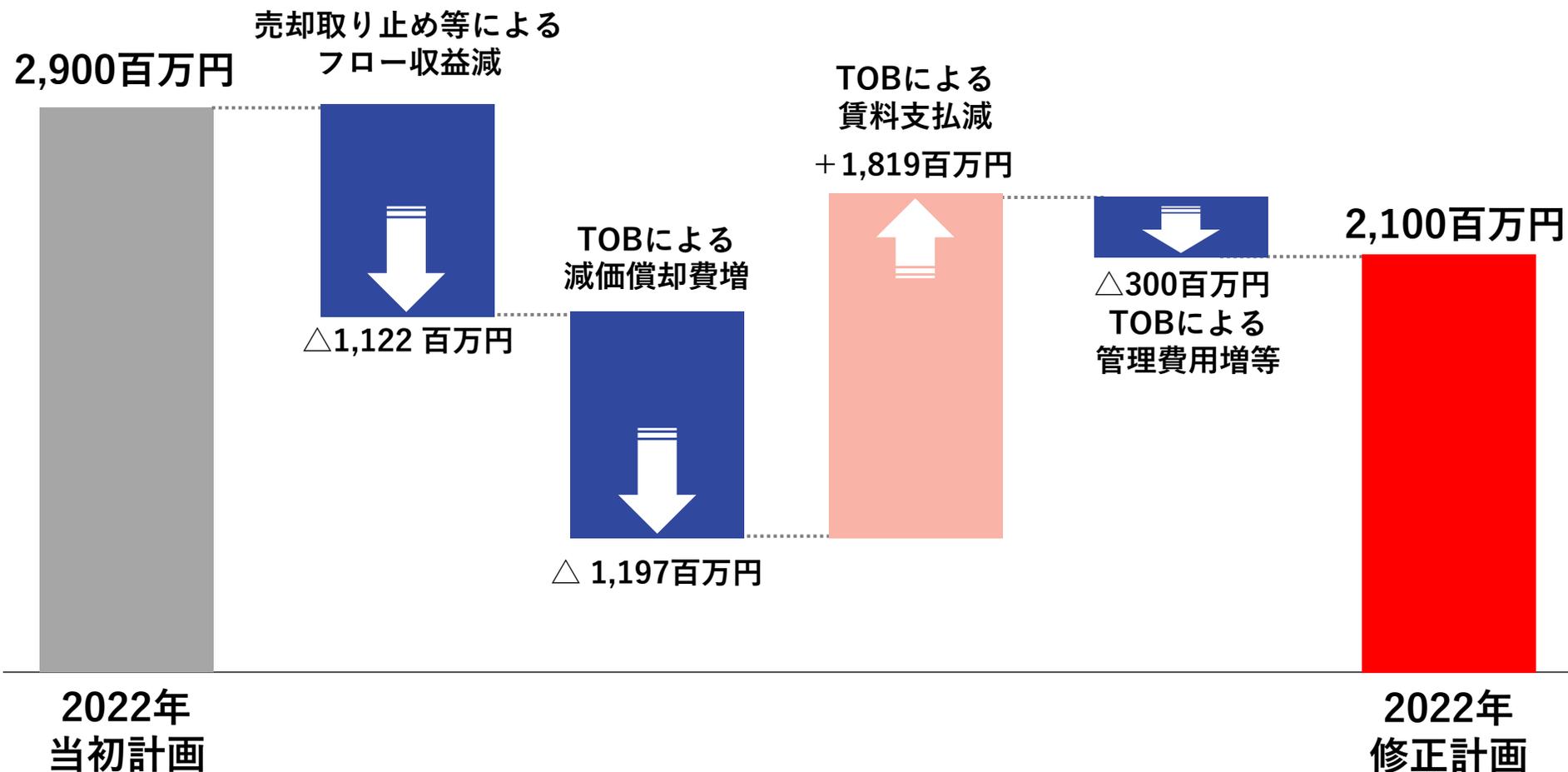
- 【販売費及び一般管理費】
- ◆投資法人の管理費用等
+222百万円
 - ◆事業税（外形課税）
+36百万円
- 【営業外費用】
- ◆TOB借入関連コスト
△1,762百万円
- 【特別損益】
- ◆TOB コスト
△490百万円

※EBITDA=経常利益+支払利息+支払手数料+減価償却費+のれん償却額+その他償却（EBITDAは監査又は四半期レビュー対象外）

※当初計画は2022年2月14日に開示した業績予想値、修正計画は2022年6月24日に開示した修正業績予想値

©2022 Renewable Japan Co.,Ltd.

営業利益の増減要因

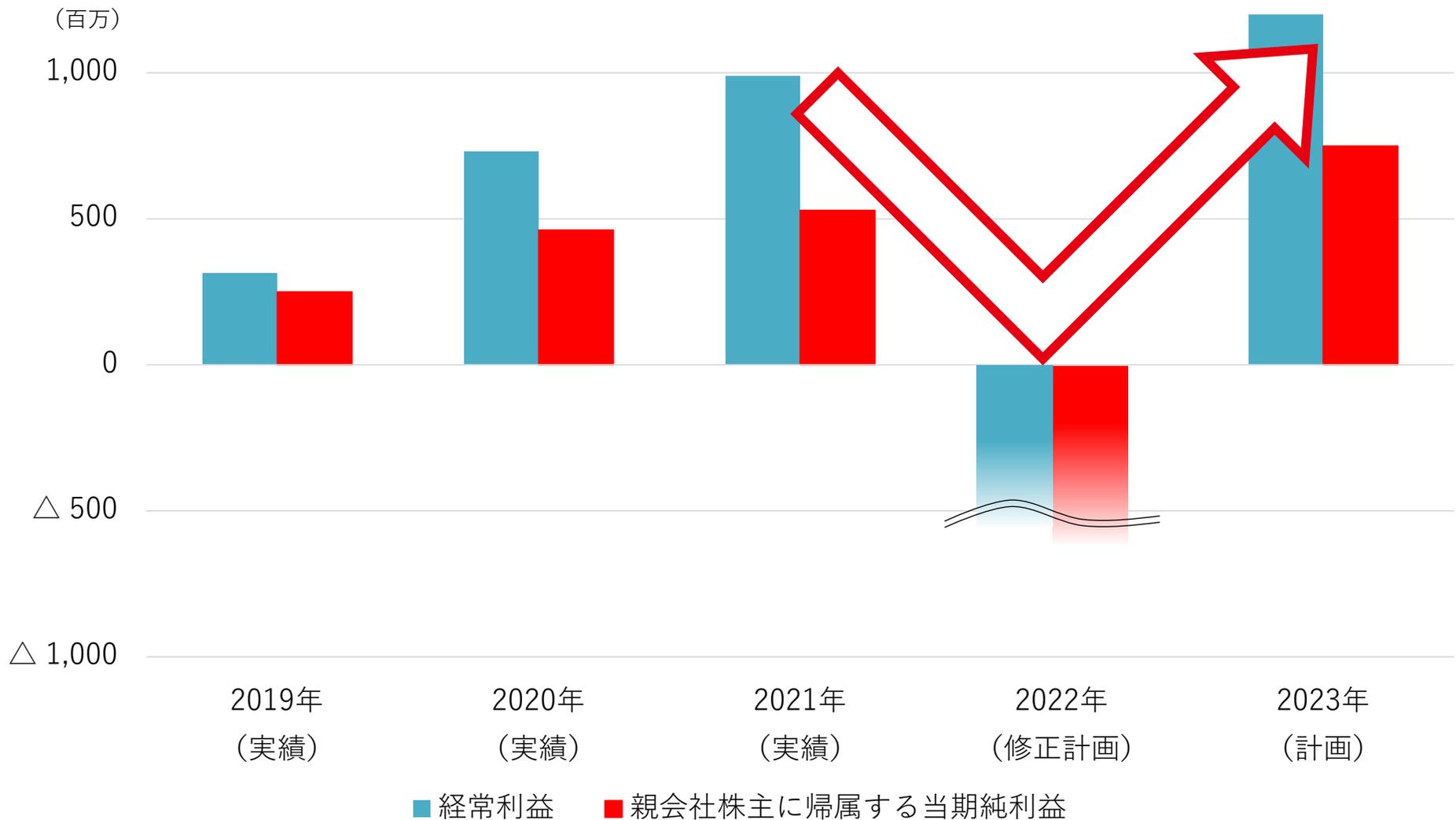


【ご参考】 2023年12月期業績の想定①

(2023年計画は取締役会承認を経ていない参考値です。)



2023年は経常利益、純利益が、V字回復の想定





【ご参考】 2023年12月期業績の想定②
(2023年計画は取締役会承認を経ていない参考値です。)

PLのV字回復だけでなく、
稼ぐ力（EBITDA）も大幅増加

単位：百万円 (単位未満切り捨て)	2021年 実績	2022年 修正計画	2023年 計画（参考値）
売上高	15,950	19,000	24,000
売上総利益	6,004	6,300	7,500
販売費及び一般管理費	3,774	4,200	4,050
営業利益	2,229	2,100	3,450
経常利益	990	△ 1,350	1,200
稼ぐ力（EBITDA）	4,667	7,913	11,419
親会社株主に帰属する 当期純利益	529	△ 1,650	750

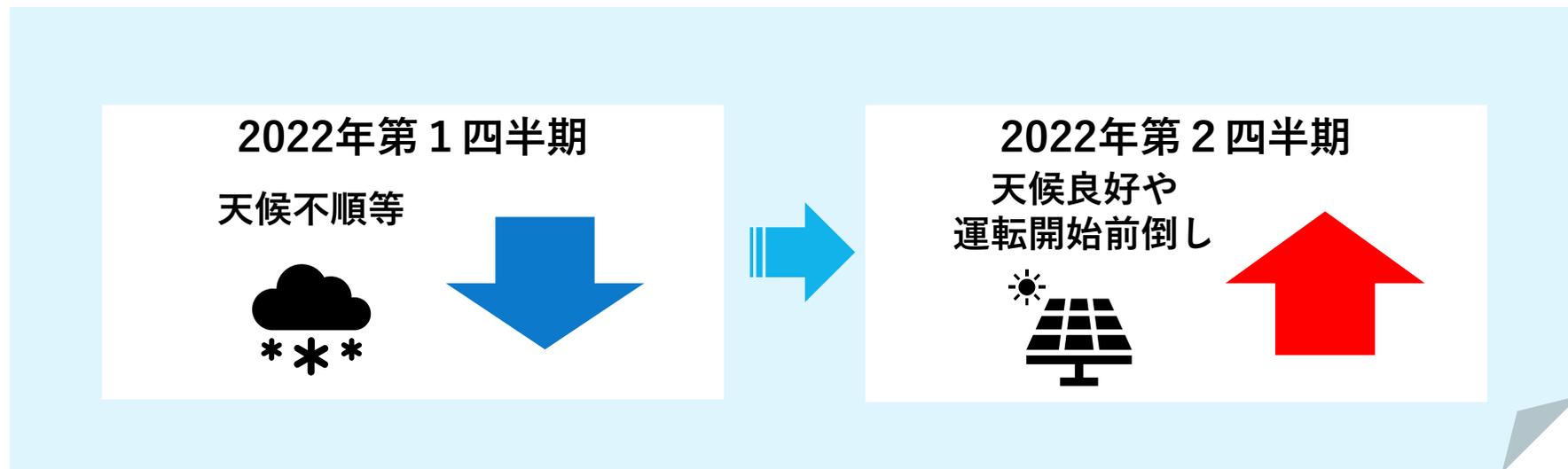
※EBITDA=経常利益+支払利息+支払手数料+減価償却費+のれん償却額+その他償却（EBITDAは監査又は四半期レビュー対象外）

※当初計画は2022年2月14日に開示した業績予想値、修正計画は2022年6月24日に開示した修正業績予想値

3

2022年上半期業績

サマリー(売上・売上総利益)



第1四半期は大幅赤字も、TOB費用を除くと
上半期累計の営業利益、経常利益は**黒字化**

2022年上半期連結PL（TOB費用を除く）



TOB費用を除くと、営業利益、経常利益ともに黒字化

単位：百万円 (単位未満切り捨て)	2022年 上半期実績	TOB影響	TOB影響除いた 上半期実績
売上高	8,066	-	8,066
売上総利益	2,588	-	2,588
販売費及び一般管理費	2,233	391	1,842
営業利益	355	△391	746
経常利益	△1,089	△1,097	8
親会社株主に帰属する 当期純利益	△1,260	△1,028	△231

※EBITDA=経常利益+支払利息+支払手数料+減価償却費+のれん償却額+その他償却（EBITDAは監査又は四半期レビュー対象外）

2022年上半期連結PL（事業別）：対2021年実績



注力している売電事業等、O&M事業は
売上、売上総利益ともに大幅増加

単位：百万円 (単位未満切り捨て)		2021年 上半期 (実績)	2022年 上半期 (実績)	対前年比
フロー	売上高	1,283	137	△89%
	売上総利益	851	75	△91%
売電事業等	売上高	4,911	6,973	+42%
	売上総利益	1,238	1,862	+50%
O&M事業	売上高	580	690	+19%
	売上総利益	317	385	+21%
AM事業	売上高	261	265	+1%
	売上総利益	261	265	+1%
ストック	売上高	5,753	7,929	+38%
	売上総利益	1,817	2,512	+38%
合計	売上高	7,037	8,066	+15%
	売上総利益	2,669	2,588	△3%

4

Appendix

2022年上半期連結PL：主な変化要因



修正計画と一部差異が発生しているものの、
当期のTOB費用総額は変わらず

単位：百万円 (単位未満切り捨て)	2022年 上半期 (修正計画)	2022年 上半期 (実績)	差異
売上高	8,070	8,066	△ 4
売上総利益	2,596	2,588	△ 7
販売費及び 一般管理費	1,883	2,233	350
営業利益	712	355	△ 357
経常利益	△ 768	△ 1,089	△ 320
EBITDA	2,863	2,612	△ 250
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 1,158	△ 1,260	△ 101

主な差異要因【販売費及び一般管理費】

◆ 支払手数料：TOBにより+163百万円

◆ 外部報酬：TOBにより+224百万円

※修正計画は2022年6月24日に開示した修正業績予想値

2022年上半期連結PL（事業別）：対計画



全ての事業がほぼ修正計画通りに推移

単位：百万円 (単位未満切り捨て)		2022年 上半期 (修正計画)	2022年 上半期 (実績)	対計画比
フロー	売上高	136	137	+1%
	売上総利益	75	75	+1%
売電事業等	売上高	6,966	6,973	+0%
	売上総利益	1,874	1,862	△1%
O&M事業	売上高	701	690	△2%
	売上総利益	380	385	+1%
AM事業	売上高	265	265	△0%
	売上総利益	265	265	△0%
ストック	売上高	7,934	7,929	△0%
	売上総利益	2,520	2,512	△0%
合計	売上高	8,070	8,066	△0%
	売上総利益	2,596	2,588	△0%

2022年上半期連結BS



TOBのブリッジローンにより、有利子負債（ノンリコース）除く自己資本比率は、一時的に低下も、年内に有利子負債（ノンリコース）にリファイナンス予定

単位：百万円 (単位未満切り捨て)	2021年期末 (2021年12月末)	2022年上半期末 (2022年6月末)	対前期末比
現預金	18,162	16,089	△11%
棚卸資産 ※1	78,686	81,276	+3%
その他資産	22,917	67,651	+195%
資産合計	119,766	165,017	+38%
有利子負債（リコース）	46,310	82,850	+79%
有利子負債（ノンリコース）	53,094	53,184	+0%
有利子負債計	99,404	136,035	+37%
その他負債	6,263	10,005	+60%
負債合計	105,668	146,040	+38%
自己資本	10,630	9,893	△7%
非支配株主持分	3,467	9,083	+162%
純資産合計	14,097	18,977	+35%
負債純資産合計	119,766	165,017	+38%
実質有利子負債残高	81,242	119,945	+48%
リコースのみ実質有利子負債残高	33,396	71,578	+114%
自己資本比率 ※2	8.9%	6.0%	△3%
ノンリコースを除く 自己資本比率 ※3	16.8%	9.6%	△7%

※1：棚卸資産＝営業投資有価証券＋販売用発電所＋仕掛販売用発電所＋未成工事支出金

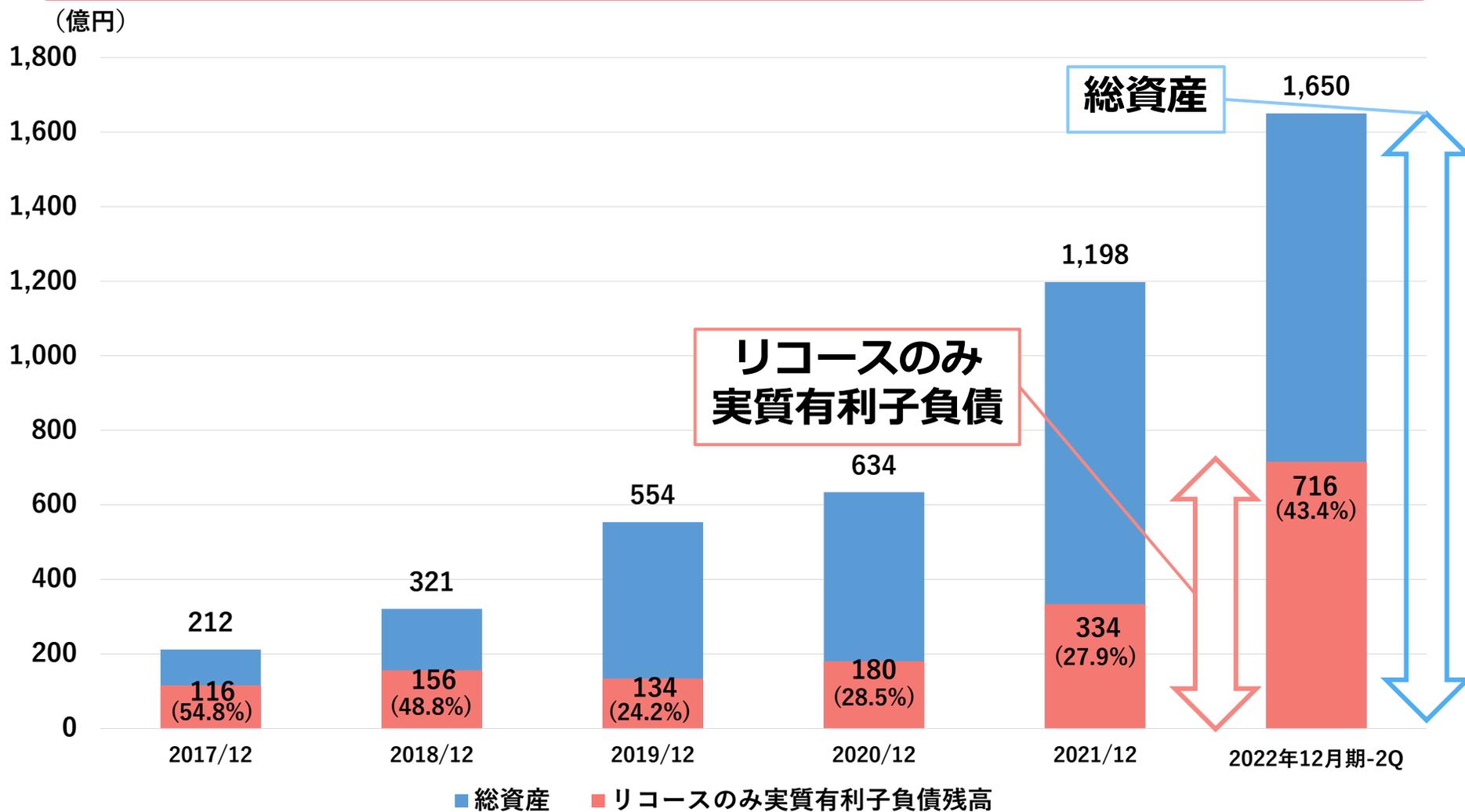
※2：自己資本比率＝自己資本／総資産

※3：ノンリコースを除く自己資本比率＝自己資本／（総資産－非支配株主持分－有利子負債（ノンリコース））

資産および実質リコースローンの比較



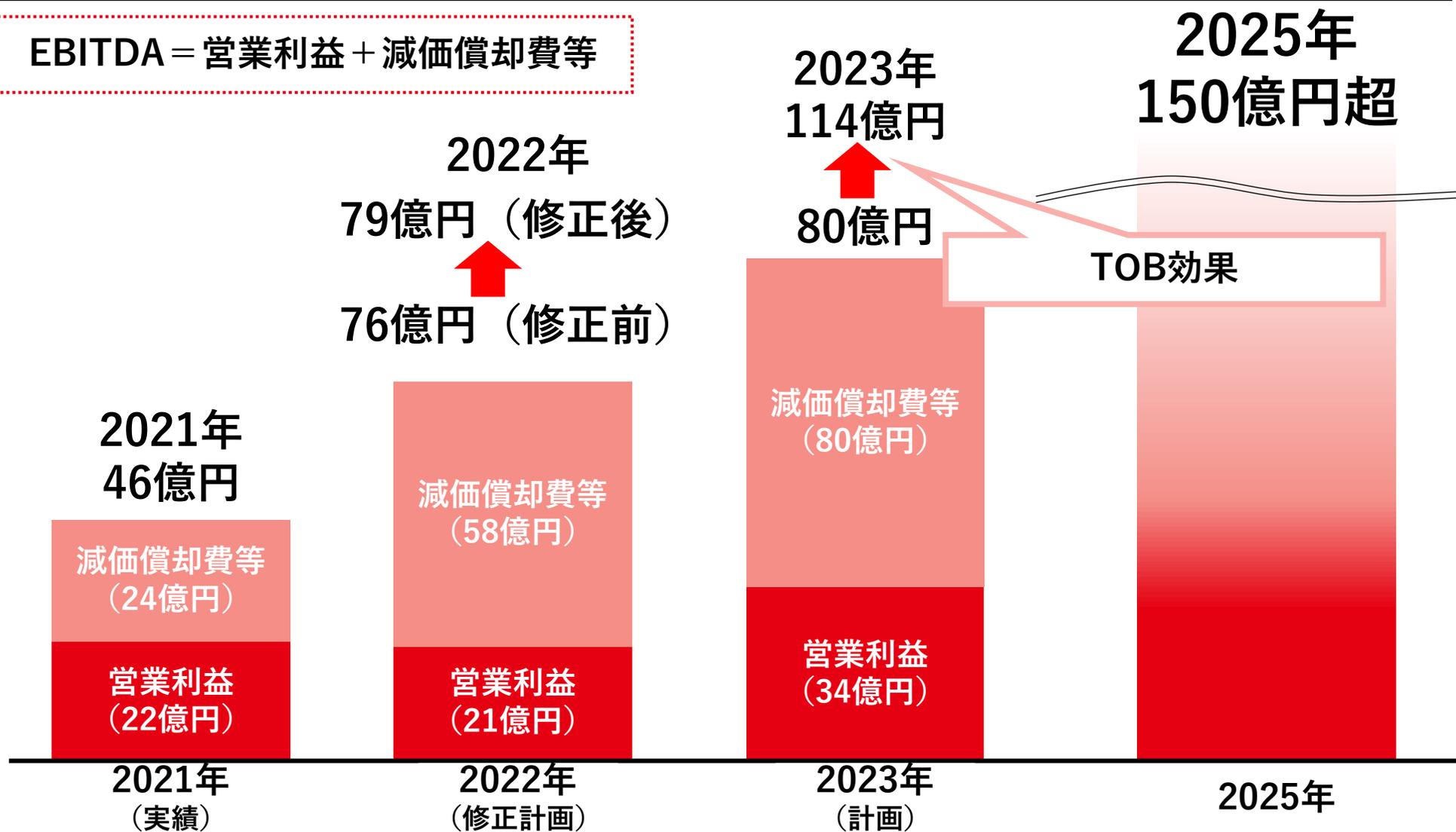
資産が増加しても、
リコースのみ実質有利子負債は大きく増えていない



“稼ぐ力” (EBITDA目標)



EBITDA = 営業利益 + 減価償却費等



※EBITDA=経常利益+支払利息+支払手数料+減価償却費+のれん償却額+その他償却
=営業利益+減価償却費+のれん償却額+その他償却+営業外収益
減価償却費等

※2023年計画は取締役会承認を経ていない参考値です。

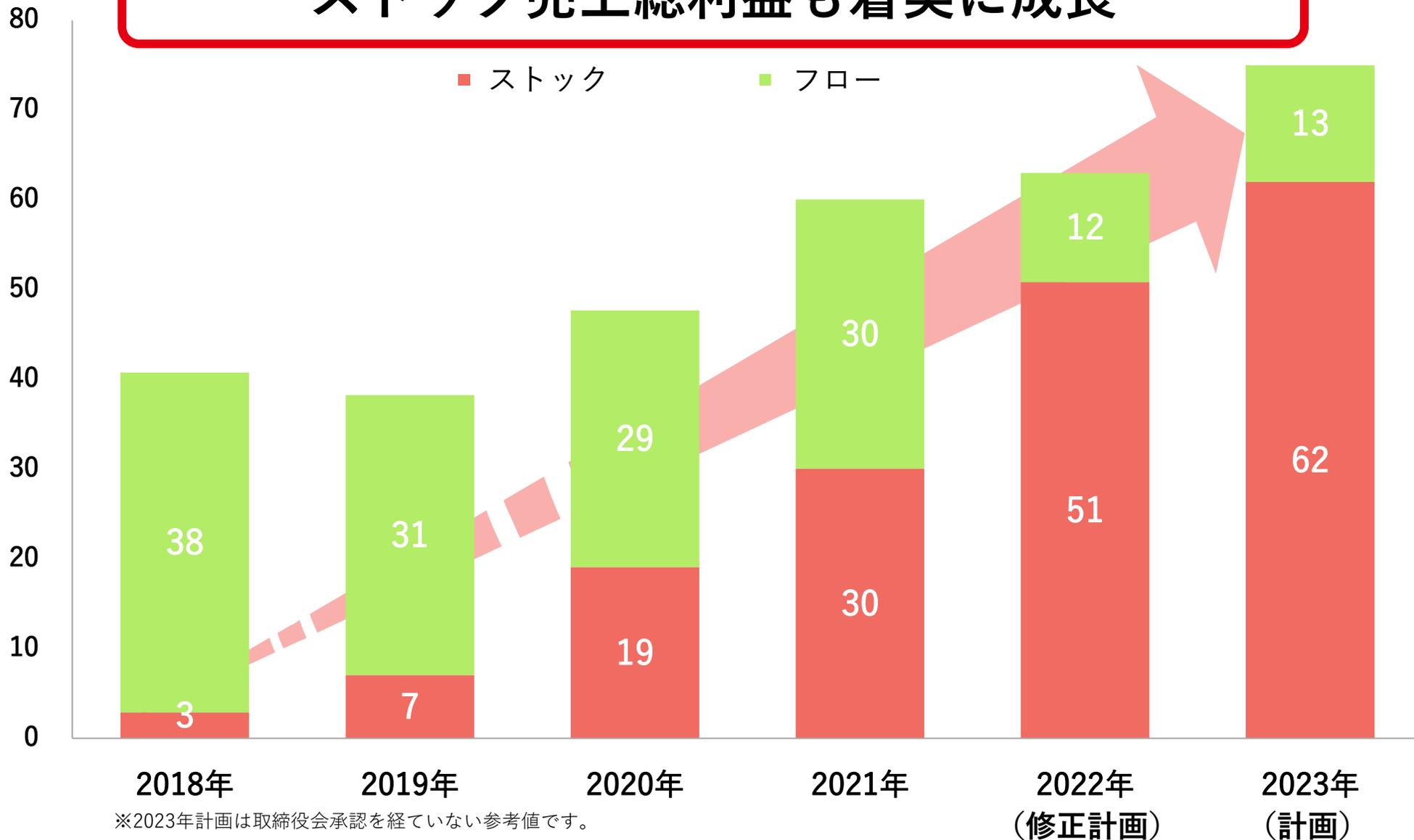
※EBITDAは監査又は四半期レビュー対象外

売上総利益推移（フロー・ストック分解）



(億円)

ストック売上総利益も着実に成長

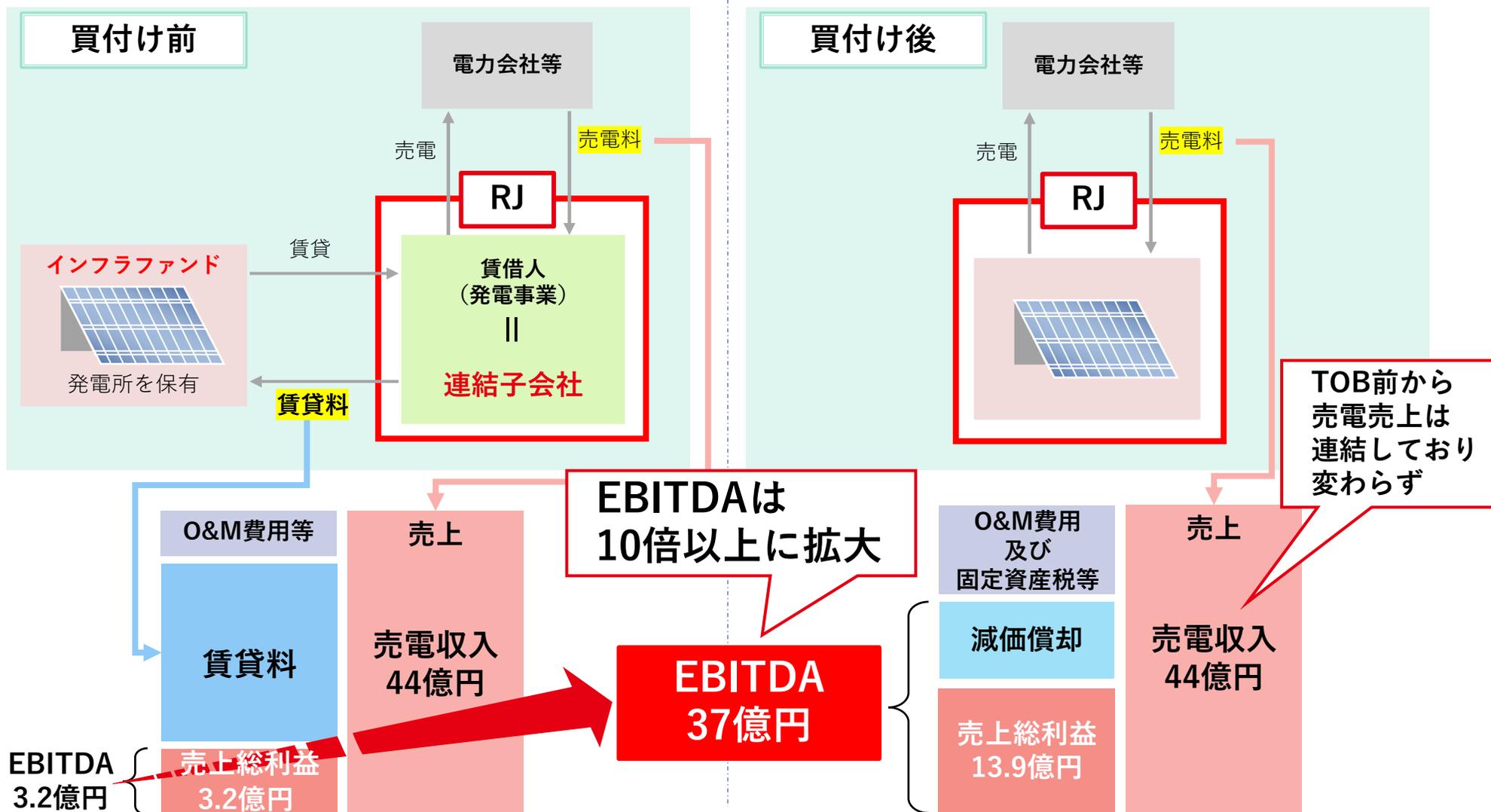


※2023年計画は取締役会承認を経ていない参考値です。

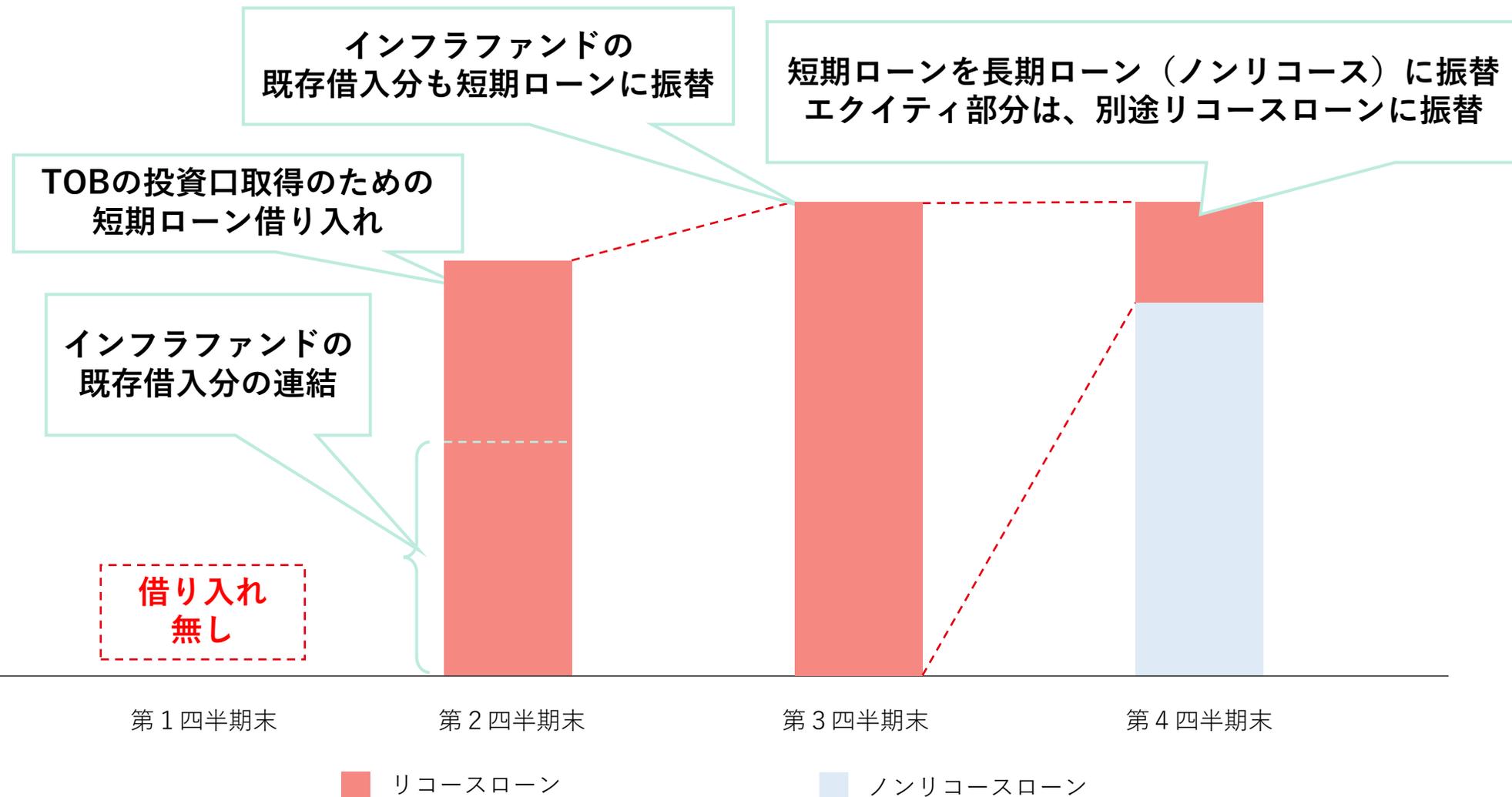
TOB前後の インフラファンド関連事業収益の変化



売上は変わらずも、EBITDAは10倍以上に



2022年内のTOBに関する借入イメージ



2022年12月期（通期）への影響想定（再掲）



TOB費用で、一時的な落ち込み

単位：百万円 (単位未満切り捨て)	2022年 当初計画	2022年 修正計画	差異
売上高	18,800	19,000	+200
売上総利益	6,800	6,300	△500
販売費及び 一般管理費	3,900	4,200	+300
営業利益	2,900	2,100	△800
経常利益	1,400	△1,350	△2,750
EBITDA	7,603	7,913	+310
親会社株主に帰属する 当期純利益	600	△1,650	△2,250

- 【販売費及び一般管理費】
- ◆投資法人の管理費用等
+222百万円
 - ◆事業税（外形課税）
+36百万円
- 【営業外費用】
- ◆TOB借入関連コスト
△1,762百万円
- 【特別損益】
- ◆TOBコスト
△490百万円

※EBITDA=経常利益+支払利息+支払手数料+減価償却費+のれん償却額+その他償却（EBITDAは監査又は四半期レビュー対象外）

※当初計画は2022年2月14日に開示した業績予想値、修正計画は2022年6月24日に開示した修正業績予想値

©2022 Renewable Japan Co.,Ltd.

2022年12月期（通期）への影響想定（事業別）



単位：百万円 (単位未満切り捨て)		2022年 当初計画	2022年 修正計画	対前年
フロー	売上高	2,338	3,276	+40%
	売上総利益	2,338	1,215	△48%
売電事業等	売上高	14,459	13,950	△4%
	売上総利益	3,077	3,949	+28%
O&M事業	売上高	1,450	1,403	△3%
	売上総利益	831	766	△8%
AM事業	売上高	552	369	△33%
	売上総利益	552	369	△33%
ストック	売上高	16,461	15,723	△4%
	売上総利益	4,461	5,084	+14%
合計	売上高	18,800	19,000	+1%
	売上総利益	6,800	6,300	△7%

2022年12月期（通期）への影響想定 （AM/O&M事業の単体、連結）



AM、O&M事業にも、TOBが一部影響

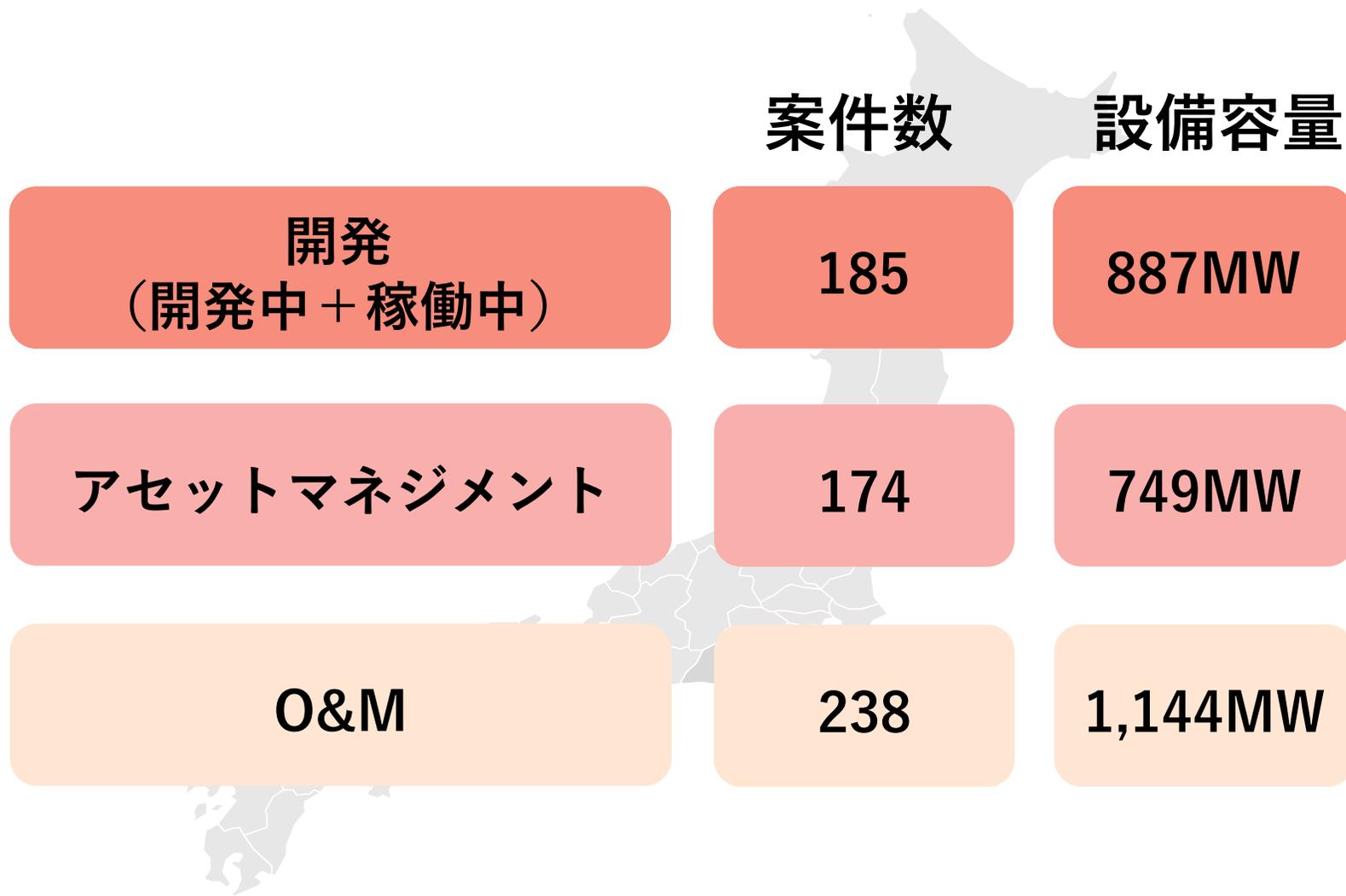
AM事業

		当初計画		修正計画	
単位：百万円 (単位未満切り捨て)					
単体	売上高	695	517		
	売上原価	-	-		
	売上総利益	695	517		
連結消去	売上高	143	148		
	売上原価	-	-		
	売上総利益	143	148		
連結合計	売上高	552	369		
	売上原価	-	-		
	売上総利益	552	369		

O&M事業

		当初計画		修正計画	
単位：百万円 (単位未満切り捨て)					
単体	売上高	2,000	1,999		
	売上原価	618	637		
	売上総利益	1,362	1,361		
連結消去	売上高	550	595		
	売上原価	-	-		
	売上総利益	531	595		
連結合計	売上高	1,450	1,403		
	売上原価	618	637		
	売上総利益	831	766		

開発・AM・O&M 実績（累計）



※開発実績は、当社が開発または取得した案件の累計となります。

※アセットマネジメント実績、O&M実績は、自社及び他社からの受託案件の累計となります。

2022年6月30日時点
※件数は原則ID毎で計上

連結PL：サマリー（2021年12月期実績）



単位：百万円 (単位未満切り捨て)	2021年				
	第1四半期 (実績)	第2四半期 (実績)	第3四半期 (実績)	第4四半期 (実績)	通期 (実績)
売上高	3,229	3,807	4,380	4,532	15,950
売上総利益	1,287	1,381	1,651	1,683	6,004
販売費及び一般管理費	804	919	888	1,162	3,774
営業利益	483	462	763	520	2,229
経常利益	373	115	395	106	990
EBITDA	927	1,050	2,248	440	4,667
親会社株主に帰属する 当期純利益	267	47	251	△ 36	529

※EBITDA=経常利益+支払利息+支払手数料+減価償却費+のれん償却額+その他償却（EBITDAは監査又は四半期レビュー対象外）

連結PL：事業別（2021年12月期実績）



単位：百万円 (単位未満切り捨て)		2021年				
		第1四半期 (実績)	第2四半期 (実績)	第3四半期 (実績)	第4四半期 (実績)	通期 (実績)
フロー	売上高	1,118	165	814	1,625	3,723
	売上総利益	806	44	810	1,310	2,972
売電事業等	売上高	1,681	3,230	3,155	2,442	10,510
	売上総利益	182	1,055	567	81	1,887
O&M事業	売上高	283	297	291	338	1,210
	売上総利益	151	166	154	165	637
AM事業	売上高	146	114	119	125	506
	売上総利益	146	114	119	125	506
ストック	売上高	2,111	3,642	3,566	2,906	12,226
	売上総利益	480	1,336	841	372	3,031
合計	売上高	3,229	3,807	4,380	4,532	15,950
	売上総利益	1,287	1,381	1,651	1,683	6,004

連結PL：サマリー（2022年12月期当初計画）

当初計画は
2022年2月14日開示
業績予想値

単位：百万円 (単位未満切り捨て)	2022年				
	第1四半期 (当初計画)	第2四半期 (当初計画)	第3四半期 (当初計画)	第4四半期 (当初計画)	通期 (当初計画)
売上高	3,458	4,666	4,794	5,880	18,800
売上総利益	802	1,942	1,447	2,606	6,800
販売費及び一般管理費	966	972	979	982	3,900
営業利益	△ 164	970	468	1,624	2,900
経常利益	△ 535	607	83	1,244	1,400
EBITDA	796	1,943	1,716	3,147	7,603
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 396	206	△ 120	910	600

※EBITDA=経常利益+支払利息+支払手数料+減価償却費+のれん償却額+その他償却（EBITDAは監査又は四半期レビュー対象外）

連結PL：事業別（2022年12月期当初計画）

当初計画は
2022年2月14日開示
業績予想値

単位：百万円 (単位未満切り捨て)		2022年				
		第1四半期 (当初計画)	第2四半期 (当初計画)	第3四半期 (当初計画)	第4四半期 (当初計画)	通期 (当初計画)
フロー	売上高	75	215	-	2,048	2,338
	売上総利益	75	215	-	2,048	2,338
売電事業等	売上高	2,938	3,976	4,262	3,282	14,459
	売上総利益	452	1,399	1,068	157	3,077
O&M事業	売上高	316	348	370	415	1,450
	売上総利益	146	201	217	266	831
AM事業	売上高	128	126	161	135	552
	売上総利益	128	126	161	135	552
ストック	売上高	3,383	4,450	4,794	3,832	16,461
	売上総利益	727	1,727	1,447	558	4,461
合計	売上高	3,458	4,666	4,794	5,880	18,800
	売上総利益	802	1,942	1,447	2,606	6,800

連結PL：サマリー（2022年12月期・計画）

修正計画は
2022年6月24日開示
業績予想値

単位：百万円 (単位未満切り捨て)	2022年				
	第1四半期 (修正計画)	第2四半期 (修正計画)	第3四半期 (修正計画)	第4四半期 (修正計画)	通期 (修正計画)
売上高	3,171	4,899	4,706	6,222	19,000
売上総利益	420	2,175	2,136	1,567	6,300
販売費及び一般管理費	925	958	1,175	1,141	4,200
営業利益	△ 504	1,217	960	426	2,100
経常利益	△ 883	114	△ 287	△ 293	△ 1,350
EBITDA	536	2,326	2,732	2,317	7,913
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 608	△ 549	△ 626	135	△ 1,650

※EBITDA=経常利益+支払利息+支払手数料+減価償却費+のれん償却額+その他償却（EBITDAは監査又は四半期レビュー対象外）

連結PL：事業別（2022年12月期修正計画）

修正計画は
2022年6月24日開示
業績予想値

単位：百万円 (単位未満切り捨て)		2022年				
		第1四半期 (修正計画)	第2四半期 (修正計画)	第3四半期 (修正計画)	第4四半期 (修正計画)	通期 (修正計画)
フロー	売上高	121	14	215	2,925	3,276
	売上総利益	71	3	215	925	1,215
売電事業等	売上高	2,544	4,422	4,110	2,873	13,950
	売上総利益	41	1,832	1,699	375	3,949
O&M事業	売上高	371	330	328	373	1,403
	売上総利益	172	208	168	217	766
AM事業	売上高	134	131	52	50	369
	売上総利益	134	131	52	50	369
ストック	売上高	3,050	4,884	4,491	3,297	15,723
	売上総利益	348	2,172	1,920	642	5,084
合計	売上高	3,171	4,899	4,706	6,222	19,000
	売上総利益	420	2,175	2,136	1,567	6,300

連結PL：サマリー（2022年12月期実績＋修正計画）

修正計画は
2022年6月24日開示
業績予想値

単位：百万円 (単位未満切り捨て)	2022年				
	第1四半期 (実績)	第2四半期 (実績)	第3四半期 (修正計画)	第4四半期 (修正計画)	通期 実績＋修正計画 の単純合算
売上高	3,171	4,894	4,706	6,222	18,995
売上総利益	420	2,168	2,136	1,567	6,292
販売費及び一般管理費	925	1,308	1,175	1,141	4,550
営業利益	△ 504	859	960	426	1,742
経常利益	△ 883	△ 206	△ 287	△ 293	△ 1,670
EBITDA	547	2,064	2,732	2,317	7,663
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 609	△ 651	△ 626	135	△ 1,751

※EBITDA=経常利益＋支払利息＋支払手数料＋減価償却費＋のれん償却額＋その他償却（EBITDAは監査又は四半期レビュー対象外）

※通期の数字は実績と修正計画を単純に合算した参考値です。

連結PL：事業別（2022年12月期実績＋修正計画）

修正計画は
2022年6月24日開示
業績予想値

単位：百万円 (単位未満切り捨て)		2022年				
		第1四半期 (実績)	第2四半期 (実績)	第3四半期 (修正計画)	第4四半期 (修正計画)	通期 実績＋修正計画 の単純合算
フロー	売上高	121	15	215	2,925	3,277
	売上総利益	71	4	215	925	1,216
売電事業等	売上高	2,544	4,429	4,110	2,873	13,957
	売上総利益	41	1,820	1,699	375	3,936
O&M事業	売上高	371	318	328	373	1,392
	売上総利益	172	213	168	217	771
AM事業	売上高	134	130	52	50	368
	売上総利益	134	130	52	50	368
ストック	売上高	3,050	4,878	4,491	3,297	15,718
	売上総利益	348	2,164	1,920	642	5,076
合計	売上高	3,171	4,894	4,706	6,222	18,995
	売上総利益	420	2,168	2,136	1,567	6,292

※通期の数字は実績と修正計画を単純に合算した参考値です。

稼働済案件1/2



No	電源種別	発電所所在地	ネット設備容量 (MW)	設備容量 (MW)	売電単価 (円/kWh)	商業運転開始	RJ持分割合
1	太陽光	岩手県一関市	42.3	42.3	32	2022年5月	100%
2	太陽光	新潟県阿賀野市	22.9	44.9	36	2021年12月	51%
3	太陽光	岐阜県多治見市	22.7	22.7	40	2021年4月	100%
4	太陽光	北海道登別市	22.0	22.0	40	2019年11月	100%
5	太陽光	岩手県洋野町	15.0	15.0	36	2022年5月	100%
6	太陽光	青森県八戸市	14.7	14.7	36	2021年9月	100%
7	太陽光	三重県四日市市	10.4	10.4	36	2020年12月	100%
8	太陽光 (低圧バルク)	全国各地	8.2	20.5	18	2022年1月	40%
9	水力	山形県小国町	5.7	6.0	-※1	1990年6月	95%
10	水力	山形県小国町	4.9	5.2	-※1	1954年9月	95%
11	太陽光	宮城県気仙沼市	3.8	31.7	32	2020年10月	12%
12	太陽光	千葉県千葉市	3.7	3.7	32	2019年11月	100%
13	太陽光	福島県西郷村	3.0	25.1	36	2021年6月	12%
14	太陽光	三重県津市	2.7	2.7	36	2014年2月	100%
15	太陽光	宮城県気仙沼市	2.5	21.1	32	2020年10月	12%
16	太陽光	宮城県加美町	2.4	2.4	36	2018年10月	100%
17	太陽光	岩手県一関市	2.2	2.2	36	2016年10月	100%
18	太陽光	北海道七飯町	2.0	2.0	36	2020年3月	100%
19	太陽光	三重県鳥羽市	1.9	16.5	32	2018年12月	12%
20	太陽光	静岡県函南町	1.8	1.8	40	2018年10月	100%
21	太陽光	三重県鳥羽市	1.8	13.2	27	2019年12月	14%
22	太陽光	茨城県笠間市	1.8	1.8	36	2017年3月	100%
23	太陽光	埼玉県上尾市	1.8	1.8	18	2021年9月	100%

※太陽光の設備容量及びネット設備容量はDC（パネル）容量であり、小数点第2位以下は切り捨てにしています。

※ネット設備容量は、設備容量にRJ持分割合を乗じたものです。

※1Non-FIT契約

※2022年6月30日時点での状況を記載

稼働済案件2/2



No	電源種別	発電所所在地	ネット設備容量 (MW)	設備容量 (MW)	売電単価 (円/kWh)	商業運転開始	RJ持分割合
24	太陽光	岩手県一関市	1.6	2.6	36	2018年6月	62%
25	太陽光	岩手県一関市	1.6	2.6	36	2018年10月	62%
26	太陽光	広島県神石高原町	1.5	1.5	40	2013年12月	100%
27	太陽光	鹿児島県南九州市	1.4	1.4	40	2014年5月	100%
28	太陽光	福島県二本松市	1.4	1.4	32	2020年1月	100%
29	太陽光	岡山県備前市	1.4	1.4	12.88	2021年5月	100%
30	太陽光	静岡県伊豆の国市	1.3	11.3	36	2017年9月	12%
31	太陽光	茨城県行方市	1.3	1.3	40	2013年9月	100%
32	太陽光	長野県松本市	1.3	1.3	32	2019年10月	100%
33	太陽光	千葉県大網白里市	1.2	1.2	21	2019年3月	100%
34	太陽光	福島県猪苗代町	1.2	1.2	36	2017年9月	100%
35	太陽光	三重県津市	1.2	1.2	36	2014年9月	100%
36	太陽光	茨城県鉾田市	1.2	1.2	32	2017年3月	100%
37	太陽光	広島県廿日市市	1.1	1.1	18	2021年12月	100%
38	太陽光	鹿児島県曾於市	1.1	1.1	40	2015年6月	100%
39	太陽光	埼玉県上尾市	1.0	1.0	18	2021年8月	100%
40	太陽光	鹿児島県志布志市	1.0	1.0	40	2013年12月	100%
41	太陽光	山梨県大野市	0.9	0.9	36	2015年3月	100%
42	太陽光	宮城県栗原市	0.9	7.5	32	2020年2月	12%
43	太陽光	埼玉県熊谷市	0.7	0.7	18	2020年8月	100%
44	太陽光	千葉県酒々井町	0.5	0.5	32	2016年5月	100%
45	太陽光	鹿児島県南九州市	0.5	25.7	36	2020年7月	2%
46	太陽光	京都府南丹市	0.4	14.5	32	2019年11月	3%
47	小風力	北海道松前町等	0.3	0.3	55	2018年11月	100%
		合計	228.2	415.6			

※2022年6月30日時点での状況を記載

※太陽光の設備容量及びネット設備容量はDC（パネル）容量であり、小数点第2位以下は切り捨てにしています。

※ネット設備容量は、設備容量にRJ持分割合を乗じたものです。

開発中案件



No	電源種別	発電所所在地	ネット設備容量 (MW)	設備容量 (MW)	売電単価 (円/kWh)	商業運転開始 (計画)	RJ持分割合
1	太陽光	千葉県	1.6	1.6	36	2023年2月	100%
2	太陽光	千葉県	1.1	1.1	32	2023年2月	100%
3	太陽光	栃木県	1.2	1.2	40	2023年5月	100%
4	太陽光	埼玉県	2.6	2.6	21	2023年11月	100%
5	太陽光	兵庫県	2.8	2.8	11.88	2023年12月	100%
6	太陽光	兵庫県	2.6	2.6	11.88	2023年12月	100%
7	太陽光	福島県	25.4	25.4	24	2025年1月	100%
8	太陽光	宮崎県	14.9	14.9	36	2025年6月	100%
9	風力	三重県	25.2	25.2	22	2026年2月	100%
		合計	77.7	77.7			

※2022年6月30日時点での状況を記載

【その他の開発中案件】

上記表記載の案件の他に、事業認定取得済み・その他許認可取得中の開発案件として、太陽光37MW相当（DC（パネル）容量）及び陸上風力合計138.6MW相当があります。

※太陽光の設備容量及びネット設備容量はDC（パネル）容量であり、小数点第2位以下は切り捨てにしています。

※ネット設備容量は、設備容量にRJ持分割合を乗じたものです。

※開発中案件の設備容量は今後変動する可能性があります。また、何らかの理由により、開発そのものを取りやめる可能性もあります。

※開発中案件の商業運転開始（計画）は、目標とするスケジュールを示したものであり、記載されたスケジュール通りに進捗することを保証するものではありません。実際には様々な要因により商業運転が遅延又は実現しない可能性があります。

日本再生可能エネルギーインフラ投資法人から組み入れる案件（1/2）



合計**55**件、**109.2** MW

No	電源種別	発電所所在地	ネット設備容量 (MW)、(予定)	設備容量 (MW)	売電単価 (円/kWh)	商業運転開始	RJ持分割合 (予定)
1	太陽光	岩手県一関市	10.7	10.7	36	2015年12月	100%
2	太陽光	三重県伊勢市	2.0	2.0	32	2016年3月	100%
3	太陽光	高知県東洋町	2.0	2.0	40	2014年2月	100%
4	太陽光	宮城県気仙沼市	1.0	1.0	36	2015年12月	100%
5	太陽光	三重県松阪市	1.9	1.9	36	2015年4月	100%
6	太陽光	三重県玉城町	0.6	0.6	36	2016年6月	100%
7	太陽光	岡山県高梁市	1.6	1.6	40	2013年11月	100%
8	太陽光	三重県津市	1.6	1.6	40	2014年8月	100%
9	太陽光	北海道北斗市	1.3	1.3	32	2017年6月	100%
10	太陽光	宮城県山元町	2.4	2.4	36	2016年7月	100%
11	太陽光	茨城県神栖市	1.1	1.1	36	2015年9月	100%
12	太陽光	三重県亀山市	1.3	1.3	36	2016年12月	100%
13	太陽光	三重県鈴鹿市	1.4	1.4	32	2017年2月	100%
14	太陽光	三重県玉城町	0.6	0.6	36	2015年10月	100%
15	太陽光	愛知県豊田市	1.2	1.2	36	2017年3月	100%
16	太陽光	大分県宇佐市	3.2	3.2	40	2015年6月	100%
17	太陽光	三重県多気町	1.2	1.2	32	2017年6月	100%
18	太陽光	北海道芦別市	3.8	3.8	36	2018年2月	100%
19	太陽光	北海道苫小牧市	1.9	1.9	36	2017年3月	100%
20	太陽光	宮城県仙台市	2.8	2.8	32	2018年2月	100%
21	太陽光	三重県伊勢市	2.1	2.1	32	2016年12月	100%
22	太陽光	三重県伊勢市	0.9	0.9	32	2016年12月	100%
23	太陽光	三重県度会町	0.6	0.6	36	2017年11月	100%
24	太陽光	岩手県一関市	2.5	2.5	32	2017年7月	100%
25	太陽光	宮城県登米市	0.8	0.8	29	2017年12月	100%
26	太陽光	北海道紋別市	1.1	1.1	40	2015年9月	100%
27	太陽光	北海道苫小牧市	1.2	1.2	36	2015年8月	100%

※太陽光の設備容量及びネット設備容量はDC（パネル）容量であり、小数点第2位以下は切り捨てにしています。

※ネット設備容量は、設備容量にRJ持分割合を乗じたものです。

日本再生可能エネルギーインフラ投資法人から組み入れる案件（2/2）



No	電源種別	発電所所在地	ネット設備容量 (MW)、(予定)	設備容量 (MW)	売電単価 (円/kWh)	商業運転開始	RJ持分割合 (予定)
28	太陽光	北海道函館市	0.5	0.5	36	2015年9月	100%
29	太陽光	宮城県栗原市	0.7	0.7	32	2017年12月	100%
30	太陽光	宮城県栗原市	2.0	2.0	32	2017年12月	100%
31	太陽光	千葉県君津市	2.3	2.3	40	2018年3月	100%
32	太陽光	福井県美浜町	1.6	1.6	32	2018年6月	100%
33	太陽光	京都府京丹後市	4.0	4.0	40	2014年11月	100%
34	太陽光	福岡県田川市	1.0	1.0	40	2014年3月	100%
35	太陽光	鹿児島県曾於市	2.1	2.1	36	2015年1月	100%
36	太陽光	北海道東川町	1.1	1.1	40	2015年3月	100%
37	太陽光	北海道岩見沢市	2.1	2.1	40	2015年4月	100%
38	太陽光	岩手県軽米町	2.2	2.2	40	2016年8月	100%
39	太陽光	岩手県北上市	1.0	1.0	32	2018年6月	100%
40	太陽光	群馬県安中市	3.1	3.1	36	2018年10月	100%
41	太陽光	千葉県香取市	1.8	1.8	40	2016年11月	100%
42	太陽光	三重県玉城町	1.1	1.1	32	2018年12月	100%
43	太陽光	福岡県川崎町	1.2	1.2	40	2014年3月	100%
44	太陽光	熊本県球磨村	2.4	2.4	40	2016年2月	100%
45	太陽光	宮崎県日南市	2.3	2.3	40	2015年3月	100%
46	太陽光	鹿児島県鹿児島市	1.5	1.5	40	2016年3月	100%
47	太陽光	北海道上川町	1.2	1.2	40	2015年6月	100%
48	太陽光	北海道函館市	2.1	2.1	40	2015年2月	100%
49	太陽光	岩手県紫波町	2.0	2.0	40	2018年7月	100%
50	太陽光	岩手県金ヶ崎町	2.1	2.1	40	2015年3月	100%
51	太陽光	千葉県成田市	1.0	1.0	40	2015年3月	100%
52	太陽光	神奈川県横須賀市	1.2	1.2	32	2019年12月	100%
53	太陽光	静岡県伊豆の国市	2.9	2.9	32	2017年4月	100%
54	太陽光	兵庫県加西市	2.2	2.2	40	2018年11月	100%
55	太陽光	福岡県朝倉市	5.4	5.4	36	2015年9月	100%
合計			109.2	109.2			

※太陽光の設備容量及びネット設備容量はDC（パネル）容量であり、小数点第2位以下は切り捨てにしています。

※ネット設備容量は、設備容量にRJ持分割合を乗じたものです。



すべての人をエネルギーの主人公に。





Renewable Japan